

教科 数学 科

科目	数学B	学年・コース	3 学年	進学	コース	単位数	4 単位	区分	必修
学習の目標	1. 数学の基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを的確に活用する能力を伸ばす。 2. 数学的な見方や考え方の良さを認識できるようにする。								
教科書	新版数学B新訂版(実教出版)								
補助教材等	アクセスノート数学B改訂版(実教出版)								
学期	月	学習内容				学習のねらい			時間
1	4	数列とその和				・ 等差数列、等比数列について理解する。			13
	5	いろいろな数列				・ Σ 、階差数列について理解する。			11
	6	漸化式				・ 漸化式の特徴を理解し、一般項を求めらるるようにする。			16
	7	数学的帰納法				・ 数学的帰納法について理解する。			14
2	8	平面上のベクトル				・ ベクトルの意味、特性について理解を深める。			10
	9	位置ベクトル				・ 位置ベクトルを理解する。			16
	10	ベクトルの図形への応用				・ 位置ベクトルを用いて、ベクトルを平面に応用できるようにする。			16
	11	ベクトル方程式				・ 媒介変数を用いたベクトル表示を理解する。			16
	12	空間のベクトル				・ 空間ベクトルについて理解する。			14
3	1	空間ベクトルの応用				・ 実生活における事象を、空間ベクトルを用いて理解する。			14
	2								

評価の観点	知識・技能	数列やベクトルにおける基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識が身についたか。事象を数学的に考察し、表現し処理する仕方や推論の方法を身に付け、的確に問題を解決できるか。
	思考・判断・表現	数列やベクトルにおける数学的な見方や考え方を身に付け、事象を数学的にとらえ、論理的に考えるとともに、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えることができるか。
	主体的に学習に取り組む態度	数列やベクトルに関心をもつとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを事象の考察に活用できるか。